

FUTURE CENTER

フューチャーセンター通信

2017.07.08 2017年11月1日発行号

VOL.32



「郡上に住み、働くこと」を考える

7月8日(土)、郡上市明宝において第3回ぎふフューチャーセンターを開催しました。当日は、明宝レディース、ジビエ工房めいほうといった明宝ならではの施設を見学した後、築100年という古民家源右衛門において「郡上に住み、働くこと」について考えました。岐阜大学・岐阜経済大学の学生、国際交流員、地域の方々といった多様な方々が参加し、終始和やかな雰囲気の中対話は進みました。

人生で大切にしていきたいことや郡上でのライフスタイルを話し合った後、それらを踏まえて「若い世代が郡上で働き生活するために必要なこと」について意見交換を行いました。発表では、「楽観的な価値観」など移住者側の心構えや「地域の人々が意見交換できる場」など受け入れる側に求められる工夫なども提案されました。



各グループからの
意見・アイデア

今回のまとめ

- 地元の人と関わる機会や、移住者同士で意見交換ができる場をつくる。
- 郡上の暮らし体験ができるようにする。
- インターネットを利用して情報発信し、郡上の自然を生かした職業や、観光業に繋げ、若い世代を呼び込む。

今後の展開

提示された意見は、今後、岐阜県や郡上市の移住定住施策の参考とされることが期待されます。

担当者の感想

(岐阜県清流の国づくり政策課移住定住係)

人口減少社会においても自分が今住んでいる地域や生まれ育った地域など、それぞれの地域が活力を保ち続けられるよう、次世代を担う大学生の皆さんの活躍に大いに期待したいと思います。



ジビエ工房めいほう
施設管理者

元満 真道 さん

気持ちがあればつながれる!

九州から岐阜市を経由し、郡上に移住してきました。自分にとって「気持ちがいい」と思えることが身近にあって、豊かに生活できています。移住を考えている人へ—自分自身に何かやりたいという気持ちがあれば、いろんなものと繋がっていただけます!

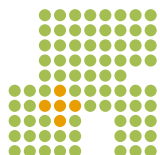


岐阜経済大学
経営学部3年

高橋 脩 さん

新しい生活スタイルが生まれる。

地域に関わる仕事がしたいので、その参考になればと参加しました。移住者の方には、これをやりたい!と思って来ている人が多いと感じました。今後は、デジタルに頼らない生活スタイルが生まれて、それも新しい生き方につながると思います。



CCSC
Center for Collaborative Study with Community

地域協学センター
TEL.058-293-3168
<http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp>

[FAX] 058-293-3167
[E-Mail] ccsc@gifu-u.ac.jp



国立大学法人

岐阜大学



文部科学省

地(知)の拠点